

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
JSR株式会社	代表取締役社長 兼COO	川橋 信夫	東京都	製造業	https://www.jsr.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2021年1月21日
-------	------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	取引先や物流事業者から、ドライバーや作業者の負荷軽減、物流合理化等の提案があった場合には、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案を行います。
2	A ③	パレット等の活用	パレット等を活用して輸送を行うことにより、ドライバーの作業負荷軽減、荷役時間の削減を目指します。
3	A ⑦	運転以外の作業部分の分離	ドライバーが行っている輸送以外の作業について、輸送会社より相談があった場合には、真摯に協議に応じます。また自らも輸送会社へ積極的に働きかけを行い、現地現物の把握に努めます。
4	A ⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	トラックによる輸送を、船舶や鉄道へのモーダルシフトにより、環境負荷低減を目指します。
5	B ①	運送契約の書面化の推進	運送契約の書面化を推進します。
6	D ①	荷役作業時の安全対策	荷役作業を行う場合には、安全第一とし、安全な作業手順の明示、足場設置等の対策を講じます。また危険源や危険作業の特定、KYKによる啓蒙活動等を弛まず行い、労働災害ゼロ、安全な職場環境の実現を目指します。
7	F ①	長距離輸送の削減	トラックによる長距離輸送について、船舶や鉄道の活用、ストックポイントの設置等により、1運行当たりの輸送距離の削減、ドライバーの負荷軽減を図ります。

PR欄	<p>・当社は、ドライバーの負荷低減やモーダルシフトによる環境負荷低減等を目指すと共に、物流事業者との公正・公平な取引関係の維持、環境・社会に配慮したサプライチェーンの構築に誠意をもって取り組んでまいります。</p>
-----	--